

調布市文化協会
CHOFU CULTURE ASSOCIATION

第60号

調布市文化協会

調布市小島町2-33-1 調布市文化会館たづくり6F

URL : <http://www.chofushibunkakyokai.jp>
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

彩り豊かな文化が輝くまちを文化協会とともに――『一〇〇年後の君へ。』

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団

常務理事 吉田 育子

調布市が二〇一九年のラグビーワールドカップ、二〇二〇年のオリンピック・パラリンピックの開催自治体になったことから当財団は、調布市文化協会とともに、大会の機運醸成やその後のレガシーに向けて、文化プログラムを積極的に推進しています。

今年度からは、その取組の一つとして、子どもたちやその先の世代へ、明るい未来と夢をのこすため、シンボルマーク「一〇〇年後の君へ。」を作成し、事業を展開して参りました。

「たづくりアスリートワンダーウォール!」と題し、エントランスホールの壁面を使い、アスリートたちの驚異の身体能力を感じてもらったシルエットアートを始め、ブロックで製作されたモアイ像や武蔵野の森競技場の模型展示、さらには「能」の体験事業などとおして日本の伝統芸能に触れてもらうなど、調布ならではの文化プログラムによる文化・芸術を楽しんでいただきました。

文化が個人の学びであった時代から芸術文化で地域を豊かにという動きの中で、生涯学習への意欲の高まりが顕著になり、平成二十九年六月には、社会状況の変化を反映し「文化芸術振興基本法」が「文化芸術基本法」に改正とな

りました。

文化が、観光やまちづくり、国際交流や福祉、教育などと密接に連携・協働し施策展開を図ることが肝要であることが謳われています。

今まで以上に、文化的な生活を営む上で欠くことが出来ない伝統的な諸芸や文化・芸術を暮らしの中に積極的に取り入れ、誰もが生きることの豊かさを実感してほしいという願いが込められています。

文化は、お互いに関係し合うことで相乗効果を発揮し、時代性をより深く表現したものへと変容し続けています。私たちが受け継いできた有形、無形の文化は、次の世代にどんな形でバトンが渡されるのでしょうか。今後、多様な調布文化を紡ぎ、一本の糸を作り、未来に生きる誰かに繋いでいきたいと思っています。

一〇〇年後、伝統は受け継がれ、調布ならではの彩り豊かな文化の花が咲きほこっている……。そんな夢の実現に向けて、調布の文化の歴史を積み重ね、育てていただいている文化協会の皆様と共に邁進して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第62回 調布市民文化祭 「調布で奏でる文化、芸術の調べ」

2017年10月19日(木)～11月19日(日)
文化祭プラザ 10月21日(土)～22日(日)
於調布市役所前庭

開会式

第二十六回調布市民文化祭の開会式が文化会館たづくりホールで開催されました。主催者側から文化協会会長・加藤弘子氏と調布市長・長友貴樹氏、続いて来賓調布市議会議長・田中久和氏のご挨拶があり、来賓と主催者が紹介され閉会となりました。開会式には五三二名が出席されました。

アトラクション

「水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響き」と題してウクライナの歌姫ナターシャ・グジのコンサートが行われ多くの人々を魅了しました。

文化祭プラザ

調布市役所前庭と文化会館たづくり東側広場で行われたプラザは雨の為十月二十一日(土)は舞台のみ中止となりましたが本部テンの文化祭宣伝、いけばな連盟、工芸美術協会、フラワーデザイン協会、将棋連盟そして囲碁連盟は予定通りに行われました。十月二十二日(日)は荒天の為中止となりました。

今年の参加総数は出演者、出展者、観覧者、開会式参加者を含めて三三・九七二人でした。

平成二十九年 事業報告

4・28 第51回「総会」「懇親会」

出席理事評議員90名

5・28～29 研修交流旅行

交流先・静岡県袋井市文化協会

参加者32人

5・27～10・27「実技講座」「文化講座」

10団体・参加人数311人

5・31 調布市長と語る懇親会

5・31 第一回理事会

7・15 広報誌「会報59号」発行

8・5～6 木島平村芸術文化協会との交流。木島平夏祭り

(第33回)『盆踊り』と「交

流懇親会」参加者31名

10・19～11・19第62回調布市民文化祭

開催26団体

3機関

(東部・西部・北部公民館)参加

第2回理事会 議題 役員

改選・規約改正案審議

2・23 文化協会主催「第21回生涯

学習講演会」「江戸文化と

浮世絵」大学講師 日本語

日本文学博士 藤澤 茜氏

第62回調布市民文化祭

実行委員会報告書

文化祭開催期間

10月19日(木)～11月19日(日)

標語「調布で奏でる文化・芸術の調べ」

参加団体

29団体・機関(3公民館26団体)

開会式

10月19日 たづくり、くすのきホール

記念公演

『水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響き』

ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジ

文化祭プラザ

10月21日～10月22日

調布市役所前庭他

文化祭参加団体

大会・発表部門19

展覧・展示部門7

地域文化祭(東部・西部・北部公民館)

10月28日～11月5日

実行委員会 6回開催

市民文化祭参加者総数

33,972人(前回39,099人)



天候に恵まれ、順調な出発で、交流会場パノラマランド木島平に予定より早目の到着。木島平村芸術文化協会の方々と調布市文化協会の人達による唄、踊り、ダンス、手品など披露され、お互いに親睦を深め、和気藹々の楽しい懇親会が営まれました。日が落ちて、



いよいよ夏まつり会場へ、煌々と照らされたグラウンドに、村の人達も集まっています。消防団員による吹奏楽、小中学生のすばらしいダンスが披露され、木島平村長、調布市長の御挨拶に続き実行委員長の開催宣言、さあ輪になって、「木島平どどんか」無形民俗文化

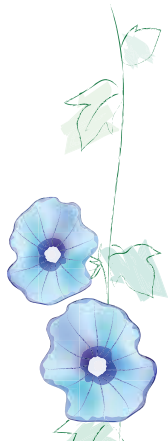


財の「からす踊り」「盆じあもん」等の微妙に難しい手の動き足の運びを覚える事で楽しい汗が出ます。人の輪も増えてきました。調布音頭は民謡舞踊好会の人達は櫓の上で、下では市職員の多勢の揃いの浴衣が目立っていました。又手作りの山車に賞ができました。突然明りが消え、夜空に打ち上げられた花火、すぐ目の前、頭の上で見る醍醐味、上るごとに大歓声、まつりは終わりました。翌日は諏訪湖へ。



諏訪湖間欠泉センター

湖畔にある北澤美術館でガラス工芸の先駆者エミール・ガレの作品を見学。葛飾北斎や日本の古い物に影響を受けた作品が多く驚きと感銘を受けたすばらしい作品、良き芸術に触れ、目の保養をさせて頂きました。役員の方々のお心使いに楽しくすばらしい二日間、ありがとうございました。感謝





芸術美術協会



フラワーデザイン協会



書道連盟



古典ギター部



民謡舞踊好友会



囲碁連盟



音楽連盟



茶道連盟



演劇協会



会



将棋連盟



琵琶邦楽協会

私は、平成二十七年四月に市民文化祭担当となり、実行委員の皆様をはじめ関係者の皆様と共に、三回目の調布市民文化祭に関わらせていただきました。

今回の文化祭は会期中、二度の台風の上陸など、天候に恵まれず、非常に残念でしたが、文化祭プラザの縮小や催し物の終了時間の短縮を行いました。

このような状況下でも展覧・展示、発表会の会場に多くの方にご来場していただき、調布の文化・芸術を堪能していただけました。

これは、実行委員、関係者の皆様のご協力や連携によるものであり、心より感謝申し上げます。

今年のテーマである「調布が奏でる文化・芸術の調べ」が、これからも広く市民の皆様に広がり、調布市の文化の発展に繋がることを願っております。

「第62回調布市民文化祭」

(公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団
コミュニケーション課 土井尚治



いけばな連盟



工芸



美術協会



電通大



映像協会



民謡連盟



音



三曲協会



奇術協会



ハワイアンフラ協会

第21回生涯学習講演会

テーマ 江戸文化と浮世絵

調布市文化協会 副会長 吉田 正夫

日時 平成30年2月23日(金)18時
会場 たつくり8F 映像シアター
講師 大学講師
日本語日本文学博士

出席数 100名(定員100名)
藤澤茜氏



講演は講師が準備され参加者全員に配布された資料に従って進められました。資料には「浮世絵からわかること」として図1から図12があり、歌川国貞の自分の将来を考える少女の画、歌川国芳の源平盛衰記のみの逸話をもとに書かれた一の谷合戦における鶴越の逆落としての図の説明が印象的でした。



打之図等、丁寧で解り易い解説を頂きました。

現存する浮世絵の殆どは江戸時代に絵師、彫師そして刷師による版画で肉筆画は少ないとの事です。今回の講演で浮世絵を鑑賞し江戸時代を理解する機会となりました。最後に質疑応答があり、楽しい時間はあっという間に過ぎました。参加の皆さんは、最後まで熱心に聞かれ浮世絵に対する知識と理解がより深まった事と思われました。

男女年齢層も幅広く健康作り

ハワイアンフラ協会 富澤 登代子

実技講座

参加者十三名最初準備体操からベーションクをして憩いに入りました。振付の曲にはいり皆さん楽しくスマイルと腰の動かしがた、手は波のように動かして頂きましたので皆さん楽しい、あー疲れたで汗びっしょり頑張つて続けますの声がとび

皆さん社会に貢献していきますと云って頂きました。調布市の文化協会役員、市職員の方、ささえて下さる多くの関係者の皆様に深く感謝致します。



実 技 講 座

初心者のための詩吟講座

調布市吟剣詩舞道連盟 副理事長 神賀 秀明

昨年十月七日(土) 十四日(土) 二十一日(土)の午後のひととき、三回にわたって初心者を対象とした実技講座を開催させていただきました。

初心者にわかりやすく、漢詩の起承転結のことをはじめ、腹式呼吸による発声法から吟じるときの姿勢などご指導いたしました。一回目は多少緊張気味の皆さんでしたが、二回目からは心も体もリラックスして詩吟の楽しさを味わっていたできるようになりました。

石川 丈山 作「富士山」や菅原道真 作「九月十日」そして短歌「東風吹かば」等参加された皆さんが、だんだんお腹から声が出せるようになって、中にはとても初

心者とは思えない程、上手になられて将来有望!!とうれしくなりました。

三回の講座はあっという間に終了しましたが、日本の伝統文化の一つである「詩吟」から、礼と節々の大切さと漢詩の作者の心を学んでいただけたら幸いです。日本は世界に誇る?長寿国となりました。腹式呼吸で健康を維持して参りたいものです。

これからも詩吟を通して、地域社会に少しでもお役に立ちたいと思っているところです。



皆で楽しく踊りましょう

調布市民謡舞踊好友会 高橋 起世子

秋の文化祭が近づく中、十月三日と十日の二日間、文化会館たづくりの花水木と百日紅の日本間を広く明けて三十七名の参加者を頂き、舞踊講座を実施致しました。

その前に調布市報で知ったと云う方達から「どういう踊りを講習するのでしょうか」と云うお電話を頂き「初めての方でも踊れるよな、くり返しの踊りです」と説明しますと、それなら講習を受けたいと喜んでくれるかた方や歌謡舞踊を習いたいと思っていた方など様々で曲選びに頭を悩ました。考えた末に「これから小唄」と云うくり返しの踊りと舞台で踊っても見ている人が楽しめる様な「草津節」を講習曲に決めました。

講習が始まると、皆さん踊りが

好きな方達ばかりなので、和やかにそして真剣に、終る頃にはしっかり2曲共マスターして、たのしかったと笑顔がいっぱいの講座になりました。



平成30年 調布市文化協会 実技講座実施予定

	事業名	実施団体	回数	実施日	実施場所	時間
				予約日	予約場所	
1	沖縄八重山民謡講座	調布市民謡連盟	2	平成30年4月14日(土) 4月21日(土)	B1F 第1 音楽練習室	13:00 ~ 15:00
2	囲碁入門	調布囲碁連盟	2	平成30年5月11日(金) 5月25日(金)	9F 研修室	9:00 ~ 11:30
3	初心者のための将棋講座	調布市将棋連盟	3	平成30年5月12日(土) 5月19日(土) 5月26日(土)	10F 1001 学習室	10:00 ~ 12:00
4	押し花初心者講習会	調布市 フラワーデザイン協会	2	平成30年5月18日(金) 5月25日(金)	10F 1002 学習室	13:30 ~ 15:30
5	なつかしい可愛い 和布で作るお人形	調布工芸美術協会	3	平成30年6月 5日(火) 6月12日(火) 6月19日(火)	3F 301 会議室	13:00 ~ 16:30
6	カラオケ実技講座 初級・中級	調布市 歌謡同好会連盟	2	平成30年7月 7日(土) 7月14日(土)	B2F 第1・第2 音楽練習室	13:00 ~ 16:00
7	初心者のための詩吟講座	調布市 吟剣詩舞道連盟	3	平成30年9月 8日(土) 9月15日(土) 9月22日(土)	3F 305 会議室	13:30 ~ 16:00
8	初心者向け舞踊講座	調布市 民謡舞踊友好会	2	平成30年10月2日(火) 10月9日(火)	和室「百日紅」 「花水木」	10:00 ~ 12:00
9	弾いて歌おう大正琴	調布市大正琴連盟	2	平成30年11月25日(日) 12月 2日(日)	9F 研究室	13:00 ~ 15:00
10	水彩画基礎講座	調布市美術協会	2	平成31年2月14日(木) 2月21日(木)	10F 1001 学習室	13:30 ~ 16:30



調布よさこい2017
調布市文化協会 田代せつ子

「調布よさこい2017」は今年も例年通りにぎやかに開催されました。当日は、天候にも恵まれ、多ぜいの人通りもあり、年々にぎやかで各チームの元気な踊りとすばらしいコスチュームにエネルギーが満ちあふれています。

文化協会は例年通り蓮慶寺境内で「かき氷」の出店です。ていねいにフワフワにけずった氷に、あまいミツをたっぷりかけ「さあどうぞ」暑い日差しの中で踊った皆様の顔がニツコリほほえみます。「あーおいしい」また来年も待っていますよ！

異常な寒波に見舞われた日本列島ですが咲き始めた紅梅に春の訪れを感じられます。予定されていた野外プラザの二日間は強風の為中止となりましたが展覧・展示、大会・発表の部での皆さんの積み重ねられた努力の結晶は多くの市民の方々に喜びと感動を与える事が出来ました。今年もより前進の年でありますよう。

吉田 正夫

編集後記

第28回「木島平村芸術文化協会との文化交流」参加者募集
調布市文化協会と木島平村芸術文化協会との姉妹都市文化交流事業の一環として、木島平村の第34回夏祭り「盆踊り」に参加し、木島平村芸術文化協会との「交流会」を行い相互の親睦を深めるものです。

日時 平成30年8月4日(土) 5日(日)

宿泊先 パノラマランド木島平
費用 〇二六九一八二二〇〇一
一四、〇〇〇円
(宿泊費、昼食2回、交流会費、保険、見学料等)
申込先 所属団体又は文化協会事務局